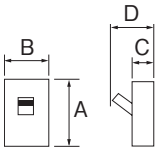
2P•2E•60AF						3P•3E-60AF						極数(P)・素子数(E)・フレーム(AF)
B-62FKC						B-63FKC						型式
200-500V						200-500V						AC / DC 定格使用電圧Ue
250V						250V						
8kV						8kV						定格インパルス耐電圧Uimp
15A	●	B62FKC15				15A	●	B63FKC15				定格電流・ご注文品番 表面形
20A	●	B62FKC20				20A	●	B63FKC20				
30A	●	B62FKC30				30A	●	B63FKC30				
40A	●	B62FKC40				40A	●	B63FKC40				
50A	●	B62FKC50				50A	●	B63FKC50				
			60A	●	B62FKC60				60A	●	B63FKC60	
表面形	裏面形	埋込形	表面形	裏面形	埋込形	表面形	裏面形	埋込形	表面形	裏面形	埋込形	(注1) 接続方式
59,000	64,700	65,400	73,800	85,700	90,100	73,800	81,000	82,200	92,400	108,800	112,100	標準価格(円)
2P A 150 B 60 C 68 D 94									3P A 150 B 90 C 68 D 94			外観及び外形寸法(mm) 
100/50						100/50						200V
50/25						50/25						415V AC
25/13						25/13						500V JIS C 8201-2-1 Ann2(Icu/Ics) 定格遮断容量(kA)
40/20						40/20						125V
40/20						40/20						250V DC
線押え方式(圧着端子使用可能) M6		圧着端子方式 M8				線押え方式(圧着端子使用可能) M6		圧着端子方式 M8				表面形 端子仕様
22		60				22		60				接続可能最大電線(mm²)
●						●						SD 裏面形 / FP 埋込形 接続方式
●						●						
●						●						AX 補助スイッチ
●						●						AL 警報スイッチ
●						●						SHT 電圧引外し装置
—						—						UVT 不足電圧引外し装置
可能						可能						TB 端子台
有						有						TRB トリップボタン
別売(LC-4J)						別売(LC-4J)						LC キャップ式 / HL 施錠式 ハンドルロック
別売(HL-4J)						別売(HL-4J)						
—						別売(HM-S13)						HA、HM 外部操作ハンドル
別売(MIW-3H)						別売(MIW-3H)						MIW 機械的インターロック
表面形は電源側付属(注2)(50A以下 CMF-0487 60A PHS-4)						表面形は電源側付属(注2)(50A以下 CMF-0487 60A PHS-4)						BA バリア
別売(TMC-2C)						別売(TMC-2C)						TMC 表面形 / BTC 裏面形 端子カバー
別売(BTC-2C)						別売(BTC-2C)						
可能(注3)						可能(注3)						逆接続
JIS C 8201-2-1 Ann2						JIS C 8201-2-1 Ann2						適合JIS規格
熱動電磁						熱動電磁						過電流引外し方式
0.8						1.1						製品質量(kg)
1						1						一梱入数
A-72		A-73				A-72		A-73				特性、寸法図記載ページ

■付属装置仕様・価格は「付属装置」の項を参照。D-3ページ
■適合圧着端子は「適合圧着端子一覧」を参照。D-27ページ
■同梱部品は「同梱部品」の項を参照。D-30ページ
■外部操作ハンドルの**HM**は丸形、**HA**はレバー形です。詳細は「外部操作ハンドル」の項を参照ください。D-17ページ

(注1)ご注文品番の後ろに裏面形は**S**、埋込形は**F**をつけてご注文ください。
(注2)400V級は必ず相間バリアをご使用ください。

(注3)内線規程JEAC8001資料3-5-8の「逆接続可能型」です。太陽光発電システム用など系統連系用途の場合は、電源側(図の上側)に商用電源側を、負荷側(図の下側)に発電システム側を接続してください。用途にかかわらず、負荷側(図の下側)に商用電源側を接続しないでください。

発電システムの接続方法

